

地域社会のために

人と人、人と地域をつなぎ、共生社会の実現を目指しています。

ろうきん笑顔プロジェクト (2017年12月31日まで実施)

〈ろうきん〉の社会貢献活動の一環である「ろうきん笑顔プロジェクト」は、〈ろうきん〉をご利用いただくことにより多くの笑顔につながる!をコンセプトに2015年からスタートした取り組みです。毎年内容を拡充しながら、働く人たちとそこご家族、地域社会に笑顔を広げる活動に取り組みました。

ろうきん
笑顔プロジェクト
～はたらく仲間のためにできること～
はたらく人と地域に“笑顔”を広げる活動です

●取組み内容

〈ろうきん〉のローン、預金等のご利用1件につき100円を地域社会に貢献する活動を行う団体等に寄付する取り組みを行いました。また、ローンご利用の方にも募金をよびかけ、あわせて寄付を行いました。

このほか、暮らしに役立つ各種セミナーや地域交流イベントを開催することで、さまざまな情報提供を行いました。

さらに、子どもたちの安心・安全な生活をサポートするため、新潟県などと連携して作成した、SNSやスマートフォンの安全な使い方についての啓発DVD「考えてみよう SNSやスマホとの付き合い方」を新潟県内すべての小・中学校へ配付しました。

同DVDは、スマートフォンの利用について、みんなで考える良い機会であると、学校の授業で活用されています。

社会的役割の発揮と貢献活動

寄付活動

ここに注目!!



多くの皆様から〈ろうきん〉をご利用いただいたことにより、たくさんの寄付と笑顔を、地域社会に貢献する活動を行う団体などにお届けすることができました。

2017年度寄付総額	481万7,200円
2015年度からの寄付総額	1,336万900円

情報提供活動

ここに注目!!

セミナー開催回数	1,247回
セミナー参加人数	2万8,663名

15頁もご覧ください

子どもたちの暮らしを守る活動

ここに注目!!



SNS等の啓発DVDが公益財団法人消費者教育支援センター主催「消費者教育教材資料表彰2018」において優秀賞を受賞しました。



2018年度も、働く人とそこご家族の暮らしに役立つ各種セミナーや、地域に貢献する活動を行う団体等への寄付活動を継続し、地域社会に笑顔を広げる活動に取り組みます。

地域の皆様と共に

●地域の祭りなどへの協賛

地元のサッカーチームや地域の文化芸術振興イベントなどに協賛しているほか、地域の祭りなどにも参加し、地域の皆様との親密な関係づくりにつとめています。



新潟まつり



新発田まつり

●「愛のかけ橋バザー&フェスタ」への協力

愛のかけ橋バザー&フェスタは、新潟国際ボランティアセンターが実施する新潟発の国際協力活動です。

〈ろうきん〉では、同イベントに対し、役職員から日用品の寄付を募り、バザー商品の提供を行っています。



地域のボランティア団体等への寄付活動

●社会福祉法人「新潟いのちの電話」への寄付

新潟いのちの電話は、1984年に始められたボランティアによる電話相談活動で、行政や民間の諸機関と連携して自殺予防に関する相談活動や啓発活動を実施しています。〈ろうきん〉は、同団体に対して毎年寄付を行っています。

●ろうきんえくぼの会

ろうきんえくぼの会は、〈ろうきん〉役職員が、地域福祉施設等への寄付・支援等を行うことを目的として2003年に設立した団体です。

これまでに、あしなが育英会や公益財団法人新潟県交通遺児基金、災害地等への寄付を行ってきました。これまでの寄付総額は、1,179万5,555円となりました。

●「ピンクリボン運動」への寄付

乳がんの早期発見・早期受診・早期治療の大切さを伝える、「ピンクリボン運動」。〈新潟ろうきん〉はその趣旨に賛同し、お客様に参加いただく社会貢献活動として、「ピンクリボン運動」を応援しています。

ここに
注目!!

2016年から取組みを開始し、2017年度は、102万8,919円の寄付を行うことができました。また、この取組み開始からの寄付総額は131万767円となりました。



〈新潟ろうきん〉のATMで、〈新潟ろうきん〉のキャッシュカードをご利用いただくと普通預金からのお引出し1回につき1円を〈新潟ろうきん〉が拠出し、新潟県内等でピンクリボン運動を支援している団体に寄付いたします。

社会的役割の発揮と貢献活動

子どもたちの未来のために

●公益財団法人新潟県交通遺児基金への寄付

2006年から、マイカーローンご利用1件につき100円を、公益財団法人新潟県交通遺児基金等に寄付する取組みを行っています。また、マイカーローンご利用の皆様にも50円または100円のワンコイン募金をよびかけています。

その結果、2017年度は、66万9,200円の寄付を行うことができました。また、この取組み開始からの寄付総額は、734万8,669円となりました。



寄付金贈呈式

●青少年スポーツ事業への支援

スポーツを通じた青少年の健全育成の一翼を担い、地域社会に貢献するため、「TeNYちびっこミニサッカーフェスタU-10」に協賛しています。

●高校生への奨学金の給付 ろうきん財団

経済的な事情によりお子様の高等学校等への就学が困難な家庭を支援することで、お子様の就学と健全な育成をはかることを目的に、2013年度から、返還義務のない給付型の奨学金の給付を行っています。

2017年度募集では、新たに30名の方に奨学金を給付し、これまでに延べ150名の高校生を支援しています。

ろうきん財団 〈一般財団法人 新潟ろうきん福祉財団〉とは？

1983年に、当時の高度経済成長に伴う勤労者ニーズの多様化や、労働金庫事業の範囲を超えたサービスへの期待の高まりを受け、〈新潟ろうきん〉が創立30周年記念事業として設立した団体です。

〈新潟ろうきん福祉財団〉は、〈新潟ろうきん〉からの寄付金をもとに、広く県民の暮らしの向上と福祉の増進に役立つことを目的にさまざまな事業を展開しています。

一般財団法人 新潟ろうきん福祉財団 〒950-0965 新潟市中央区新光町6番地2 勤労福祉会館4階 TEL 025-288-5273

NPO等への支援

NPO等の市民活動団体は、行政や一般企業では手の届かない福祉や環境、子どもの育成など、さまざまな分野で活動を行っています。

〈新潟ろうきん〉と〈新潟ろうきん福祉財団〉は、新潟県内で活動するNPO等をさまざまな形で支援することで、これら団体の発展と県民の福祉向上を目指しています。



NPOを設立した! **事業を進めるための資金が足りないな**…

●NPO等への助成 **ろうきん財団**

NPO等を支援し、これら団体の発展と県民の福祉向上を目的として、2003年度からNPO等への助成を行っています。

2017年度の実績

助成団体数	18団体
助成総額	902万3千円

本事業開始からの累計

助成団体数	延べ287団体
助成総額	1億3,676万4千円



助成金交付式
(2017年6月23日)



NPO活動も軌道にのってきた! もう少し**安定的に事業を運営したい**けど、資金が足りないな…

●NPO法人や社会福祉法人等への融資

地域社会が抱えているさまざまな課題を解決し、安心して暮らせる地域づくりを行うNPO法人や社会福祉法人、生活協同組合などの団体の事業と活動を支援するための資金の貸付けを行っています。2017年度は、8件4億3,850万円の利用がありました。

また、日常的な運営資金ニーズにお応えするために、設定した極度額以内であれば手続きが簡便でいつでもご利用できる「団体向け当座貸越」は、2017年度、7件(極度額9,000万円)の利用がありました。

さらに、新潟NPO協会との連携により、「NPO応援ローン」を取り扱っており、NPO法人の資金需要に対し適切な相談を行うとともに、手続きを簡素化するなど、利用しやすい制度としています。



【NPO応援ローンの制度内容】

ご融資対象	次のすべてを満たす特定非営利活動法人 ●新潟県内に主たる事務所を有している。 ●任意団体期間を含め3年以上の活動経験があり、かつ法人格取得後最低1事業年度の決算が確定している。 ●新潟NPO協会内の「公益性審査委員会」による公益性審査を経て、融資申込みの推薦を得ている。	ご融資期間	運転資金(短期)、つなぎ資金 ●分割払いは1年以内 ●一時払いは原則として3カ月以内、最長6カ月以内。 ただし、つなぎ資金は委託金・助成金等の交付までとし、原則として1年以内となります。
お使いみち	●運転資金 ●設備資金 ●つなぎ資金	保証	設備資金(長期) ●5年以内(1年単位)
ご融資限度額	500万円 ただし、つなぎ資金は2,000万円以内で交付金(委託金・助成金等)の範囲内。		個人連帯保証人1名以上 (法人代表者を1名以上含む)

※上記以外の融資制度や融資金利などの詳細は、フリーダイヤル ☎0120-191-880 (平日9:00~17:00) にお問い合わせください。

●融資制度ご利用団体への助成 **ろうきん財団**

ローンをご利用中のNPOに対し、融資金の利子補給助成をしています。2017年度は、5団体に総額45万7千円の助成を行いました。

さらに



NPOの経営についての課題を解決したいな…

●にいがたソーシャルビジネス支援ネットワークへの参画

「にいがたソーシャルビジネス支援ネットワーク(愛称:SIP)」は、地域社会の課題をビジネスの手法で解決しようとする社会的企業やNPO等が抱える経営上の課題について、地域の支援機関が連携してサポートするネットワークです。



(構成団体)

特定非営利活動法人新潟NPO協会、新潟県行政書士会、関東信越税理士会新潟県支部連合会、新潟県労働金庫、一般財団法人新潟ろうきん福祉財団、新潟県県民生活課、株式会社日本政策金融公庫、新潟日报社

ソーシャルビジネス定例相談会

NPO等を設立して創業を検討されている方、NPO等の事業計画、資金計画などにアドバイスが欲しい方に向けて、毎月第3木曜日に定例相談会を開催しています。

NPO等の法人設立手続き

許認可の申請手続き

事業計画や資金計画

etc.

要予約・
無料相談

〈申込み・お問い合わせ先〉

認定NPO法人 新潟NPO協会 ●TEL.025-280-8750 ●FAX.025-281-0014



活動するNPO等に何か協力したいな…

●NPO等への寄付制度

寄付を通じてNPO等を支援したいお客様のために、普通預金口座から定期的にNPO等への寄付金を自動振替する寄付制度「新潟ろうきんNPO寄付システム」を取り扱っています。

「にいがたNPO基金」を通じて寄付をする方法と、「ろうきん」が利用を認めたNPO団体へ直接寄付する方法の2つがあります。

「にいがたNPO基金」を通じた寄付の場合、集まった寄付金は「にいがたNPO基金」が管理し、事業の社会的意義、公益性、情報の公開性、会計の透明性などにに基づき、「にいがたNPO基金」が一定の評価基準で選考したNPO等、またはお客様から選択いただいた個別のNPO等へ寄付配分されます。

寄付先のNPO等の活動状況等は、にいがたNPO基金ホームページなどでお知らせします。

【新潟ろうきんNPO寄付システムのしくみ】



【にいがたNPO基金】とは

市民の想いを市民が支える民設の基金として、地域社会をより豊かにする「新しい資金の流れ」の創造を目指し、さまざまな寄付および助成プログラムを企画・運営しています。

NPOや市民活動の周知および寄付募集を目的に、県内のNPOに関するイベントや施設などで募金活動や企業への寄付募集を行っているほか、市民や企業からの寄付金を、新潟県内で活動しているNPOや市民活動団体へ助成しています。

NPO等の活動をさまざまな形で支援しています!



社会的役割の発揮と貢献活動

県民・勤労者の福祉向上のために **ろうきん財団**

県民の暮らしに関わる諸問題・課題を共有し、県民の福祉向上と安心・安全な暮らしづくりを目的として、県内の勤労者・労働者福祉団体・NPO・自治体等の関係者が一堂に会して連携・交流する活動を展開しています。

2017年度は、県内全域を対象とするフォーラムを長岡市で、また、各地域を対象とするセミナーを県内2カ所で開催しました。

●2017にいがたワーク&ライフフォーラムin長岡

「連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会の実現に向けて」をテーマとして、県内勤労者・労働者福祉団体・NPO・地域の皆様など多数の方々からご参加いただき、長岡市を会場に、9月2日に第5回フォーラムを開催しました。

羽賀友信氏(NPO法人市民協働ネットワーク長岡代表理事)と高橋なんぐ氏(NAMARAメンバー)による講演「冒険から社会貢献へ」や、県内や長岡市内内で活躍する13団体によるセッションを実施しました。これまでになく多くの団体の参加があったほか、個人参加者が増加するなど、運動の拡大・実践をはかることができました。



●2017地域ワーク&ライフセミナー(新潟会場、柏崎会場)

県内2地域において、地域住民の福祉向上と安心・安全な暮らしづくりを目的とした地域セミナーを開催しました。

プログラムについては、「地域の医療・介護・予防」に関するセミナーと交流会、地元自治体やNPOとの共催で親子でも参加できる複数のセミナーと茶話会等とし、誰でも参加しやすいものとなるように工夫しました。



社会的役割の発揮と貢献活動

地域社会創造のために **ろうきん財団**

●地域社会創造を推進する団体への助成

地域おこしや地域資源を活用したコミュニティビジネスの振興などを通じて地域の暮らしを支え、伝統文化を維持し、農地の管理や森林の保全を通して自然環境を守るなど、地域社会を創造する団体への助成を行っています。(地域社会創造助成事業)

2017年度の実績

助成団体数	10団体
助成総額	937万2千円

本事業開始からの累計

助成団体数	延べ52団体
助成総額	5,802万2千円



●地域づくりセミナーの開催

地域社会創造助成事業の助成団体・地元住民・自治体関係者の皆様などからご参加いただき、村上市において、2日間にわたり、地域づくりの専門家による講演会、助成団体による中間成果報告会、地域づくりのネットワーク構築を目的とした交流会などを開催しました。



地域づくりセミナーin村上

●地域づくりコーディネーター養成講座の開催

自立した持続可能な地域社会を創造していくためには、担い手としての人材育成が欠かせません。地域づくりに関わる実践的なコーディネート技術を学ぶ機会を提供することを目的として、4日間にわたり「第5期地域づくりコーディネーター養成講座」を開催しました。



●新潟県地域づくり巡回講座(にいがた旬塾2017)の開催

地域づくりの現場で活かせる知識の習得と参加者相互のネットワークづくりなどを目的として、新潟県内5カ所(佐渡市・胎内市・上越市・魚沼市・見附市)で「新潟県地域づくり巡回講座(にいがた旬塾2017)」を開催し、延べ114名が参加しました。



見附会場

セミナー等の開催

ここに注目!!

働く人たちとご家族、そして地域の皆様の笑顔のために、「クレジットの仕組みとは?」、「住宅資金や教育資金ってどれくらい必要なの?」といった暮らしに役立つ情報を各種セミナーを通じてお届けしました。2017年度は1,247回のセミナーを開催し、前年を大きく上回る28,663名にご参加いただきました。

●銀行カードローン問題 177回開催

働く人たちの生活防衛・生活改善のため、社会問題となっている「銀行カードローン問題」について、ろうきん運動の原点ともいえる多重債務対策の取組みで培ったノウハウを活かし、ローンの適正利用に向けたセミナーを開催しました。

高利なクレジット等からの借換運動も推進しています!



●確定拠出年金セミナー 261回開催

皆様の資産形成をサポートするため、公的年金とともに老後の生活を支える重要な役割を担う「iDeCo(個人型確定拠出年金)」に関わるセミナーを開催しました。

●教育セミナー 27回開催

株式会社NSGアカデミー東進衛星予備校と連携し、主に高校生のお子様をもつご家族を対象に、大学入試制度とその対策などをテーマとした教育セミナーを開催しました。2017年度は延べ213名にご参加いただきました。



- 認知症治療保険セミナー 51回開催
- マネートラブル防止セミナー 50回開催
- ライフプランセミナー 42回開催
- 退職準備セミナー 41回開催

環境のために

自然環境と共存しながら社会とともに発展することを目的に、環境負荷の軽減につとめています。

ろうきん森の学校

「ろうきん森の学校」は、労働金庫連合会の50周年記念事業として、豊かな森の再生、環境問題に取り組む人材の育成を活動の柱とし、2005年10月に全国3地区(福島地区・富士山地区・広島地区)で開校しました。

2015年度には、新潟県南魚沼市浦佐地区に新たに活動拠点が設置され、3年目となる2017年度は、ろうきん職員やその家族をはじめ、会員組合員の方も定例作業に参加いただき、昨年度を超える160名以上の方から作業やイベントに参加いただきました。人と人、人と地域をつなげる活動が着々と根付いています。



<ろうきん森の学校の特色>

- ① 「森づくり」から、「人づくり・地域づくり」につなげる自然学校運動
- ② 現地NPOが主導する「地域主体型」活動の定着
- ③ 支援団体関係者への体験プログラムを通じた「環境マインド醸成」

環境への負荷に配慮した取り組み

- エコ住宅の新築・購入時およびエコ住宅へのリフォーム時の住宅ローンは、通常より低い金利でご利用いただけます。
- 冷暖房の適正温度設定やクールビズの実践、グリーン商品の購入など、省エネ・省資源につとめ、環境負荷軽減をはかっています。また「にいがた緑の百年物語」(緑の募金)に協賛しています。